



みみだより

松江ろう学校 支援部

No. R7-3 2025.12.10

日に日に寒さが厳しくなってきましたね。冬場の気温差や乾燥は補聴器や人工内耳にとって天敵!!です。今回のみみだよりでは、冬場に気を付けることや手入れについてお伝えします。

人工内耳は 静電気に弱い!

静電気の放電により、人工内耳システムの電子部品が損傷したり、プロセッサのプログラムが破損(マップがとぶ)したりする可能性があります。強力な静電気が生じる活動(プラスチック製の滑り台で遊ぶ)や動作を行う際には注意が必要です。もし、聞こえなくなったときは、かかっている機関でマップを入れ直してもらうことで聞こえるようになります。



フリース素材の
脱ぎ着



プラスチック製の
滑り台

補聴器・人工内耳は 熱に弱い!

補聴器や人工内耳は精密機器です。熱には弱いので、ストーブやファンヒーターの近くに置かないようにしましょう。また、濡れてもドライヤーで乾かすことはせず、必ず乾燥ケースや専用乾燥機に入れて乾かしましょう。



【補聴器店の来校について】

«東神実業 月1回 月曜日»

補聴器の調子が悪い、買い替えの相談がしたい、イヤモールドを作り替えたい 等、お気軽にご相談ください。

◆相談窓口:小学部 青山

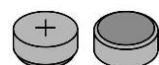
◆時間:13:00~

◆場所:聴能室

◆3学期の来校日:1月19日、2月16日、3月16日

冬は 空気電池の寿命が短い!

空気電池は、気温が低かったり乾燥していると電池の消耗が早くなります。
必ず予備の電池を持ち歩くようにしましょう。
朝は電池が冷えているので、入れる前に手で温めてから入れると良いでしょう。



補聴器のチューブに結露がつくと聞こえない!

冬になると、窓やサッシの周りに気づいたら大量にできている水滴、それが結露です。補聴器もこのような温度差によって、チューブやフック内に水滴が溜まってしまうことがあります。水滴により、音の通り道が塞がってしまい、音が小さくなったり聞こえなくなったりする原因になります。

ティッシュでこよりを作り、チューブに入れて水滴を吸い取ります。

プロアーで中の水を吹き飛ばしてもOK。

糸の入ったチューブに換えることでも効果があります。(補聴器店で対応)

補聴器内も同様に水滴がつく場合もありますので、補聴器乾燥機を使用することをお勧めします。

補聴器乾燥機は効果◎



特に長時間外す場合(寝るとき)には補聴器乾燥機に入れておくことで補聴器内の水分がしっかりと取れ、補聴器を良い状態に保つことができます。